

一般財団法人 創精会

松山記念病院



精神科看護で
高める専門性



アクセス方法

バス

JR松山駅から「松山観光港」、「運転免許センター」行きのバスで「病院前」まで約5分
松山市駅から「松山観光港」、「運転免許センター」行きのバスで「病院前」まで約15分

伊予鉄道電車

松山市駅から伊予鉄道高浜線乗車、「衣山駅」下車、東へ徒歩10分

市内電車

環状線に乗車、「萱町6丁目」下車、西へ徒歩10分



MATSUYAMA
Memorial Hospital

一般財団法人 創精会

松山記念病院

〒791-8022 愛媛県松山市美沢1丁目10番38号
TEL (089) 925-3211

Ver.2023-05-01

■ 松山記念病院

01 記念 病院



松山市は愛媛県の中部に位置する中核市です。
愛媛県の県庁所在地であり、四国地方で最大の51万人という人口を擁しています。
観光地としては、道後温泉、正岡子規記念館、松山城、坊ちゃん列車などが有名です。
松山記念病院はその愛媛県の松山市にある美沢1丁目にあります。

松山記念病院は、昭和7年に松山市南吉田にて松山脳病院として開院し、以後、愛媛県中予医療圏において精神科医療の中核病院としての役割を果たしてきました。昭和29年には松山精神病院に名称を変更。平成4年には松山記念病院に名称を変更し、平成9年に現在地へ新築建て替えを行いました。

<診療科目>

精神科・内科・歯科

（歯科については原則として入院患者様を対象としています。）
当院は、地域の精神科病院の中核的な施設として、救急・急性期治療や身体合併症患者の治療、訪問看護事業によるアウトリーチ・デイケアによるリハビリテーションなど入院から退院後の支援までのトータル医療の提供を行っています。

当院は、地域の精神科救急医療の中心を担うため、精神科救急病棟入院料の届出を行っており、24時間365日安心して入院できる病院を目指しています。

また、地域の精神科医療の中核的な役割を担い、急性期から地域医療を提供しています。

<退院支援・各種サービス>

患者様やご家族が退院後に安心して生活するために各種サービスを揃えています。

- 地域連携室
- 美沢デイケア
- 重度認知症デイケア
- 精神科作業療法
- 居宅介護支援事業所
- 訪問看護ステーションみさわ



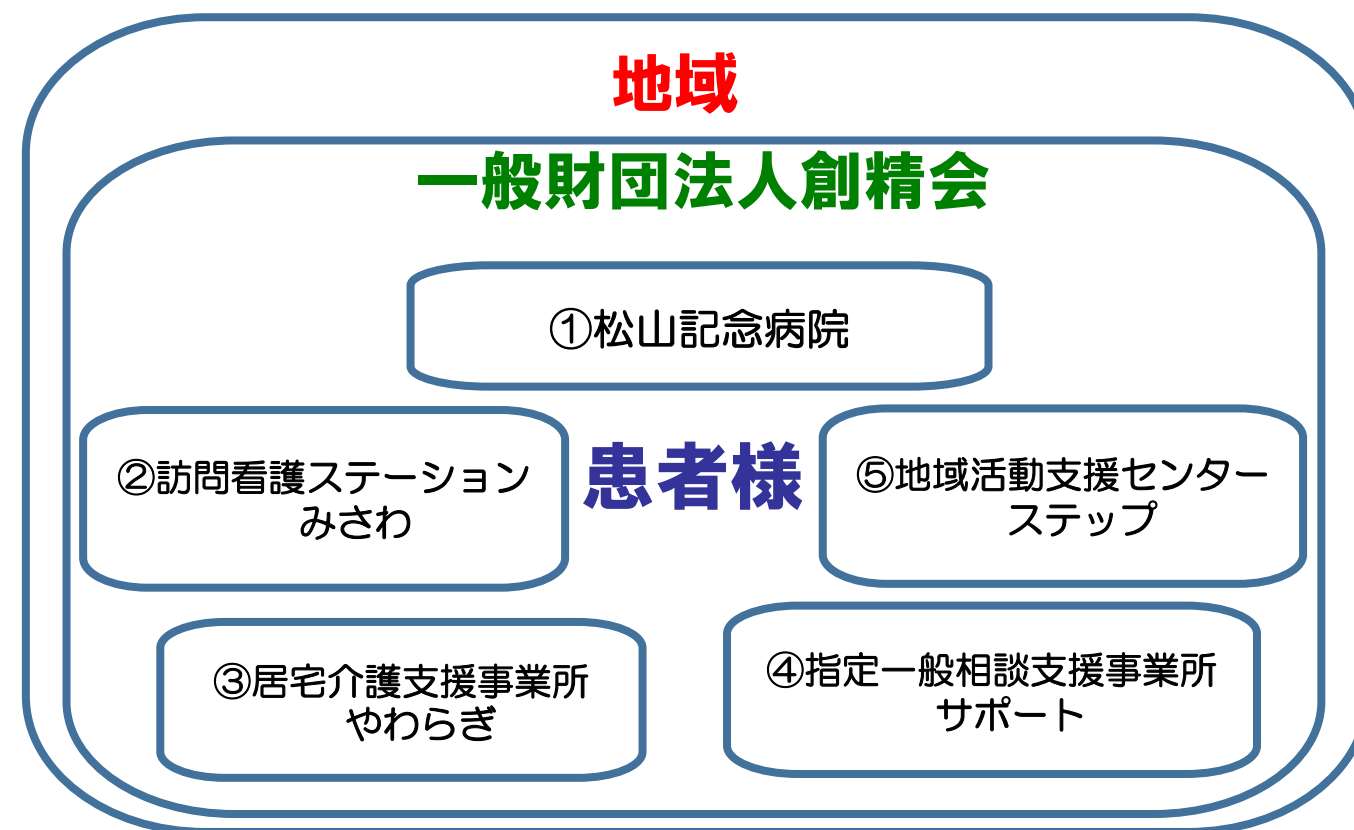
✿ 病院構造

経営形態は一般財団法人 診療科目は精神科、内科、歯科 許可病床数は693床

従業員総数426名（2023年4月1日現在）
医師は 24名、看護職員は250名働いています。

看護職員の配置状況 250名 男女比率は男性102名（40.4%）
女性148名（59.2%）

01 記念 病院



5つの事業で成り立っています。

私たち看護師は、様々な部署で働いてます。

また、松山記念病院の中には、**地域連携室**・**医療安全管理室**もあります。

地域連携室

外来および入院の患者様やご家族に対する個別相談、病院家族会「朝美会」への支援、保健所家族教室への協力、院外の関係などの会議への参加を行っています。
地域で「あたり前の生活」が送れるように、「住むこと」や「働くこと」などに対し、個別援助や利用者の支援ネットワーク作りを行っています。

医療安全管理室

医療事故の発生防止対策および医療事故発生時の対応ならびに事故後の再発防止対策の基本方針を定め、患者が安心して安全な医療を受けられる環境を整えることを目的としています。

病棟の構成・機能

本館

6北(閉鎖)女性精神一般	52床
6南(開放)男女精神一般	54床
5階(閉鎖)精神科救急	60床
4階(閉鎖)精神科救急	60床
3北(開放)特殊疾患	53床
3南(閉鎖)精神身体合併	45床

別館

4東 休床	
4西 休床	
3東(開放)特殊疾患	49床
3西(閉鎖)男性精神一般	47床
2東(閉鎖)特殊疾患	49床
2西 休床	
1東(閉鎖)精神一般	46床

01 記念 病院



美沢ディケアセンター

地域社会で生活していても、生活のしづらさを感じていたり、将来の目標を達成したいと考えている方々に対して、専門スタッフが個々に応じた多彩なプログラムの中でリハビリテーションを行っています。



地域活動支援センター「ステップ」

松山市在住の精神障がい者の方を対象に、生産活動の機会、社会との交流促進などのサービス提供、地域で就労が困難な方を対象とした社会復帰と自立や生きがいを高めるために必要な支援を行う事業所です。障害者総合支援法に位置づけられた地域生活支援を行っています。



重度認知症ディケアセンター「ひだまり」

認知症のために日常生活を行うのに支障がある方に、健康チェックをはじめとしてレクリエーションなどを用いたりリハビリテーションを取り入れ、機能低下を防ぐプログラムを行っています。



訪問看護ステーション「みさわ」

精神科訪問看護を中心に、症状の改善や緊急時の相談、日常生活におけるリハビリテーションなど、関連機関と連携しながら生活のサポートを行っています。

■ 病院理念

私たちは、心のこもった医療を提供することで、地域から信頼され、『いつでも安心して入院できる病院』を目指します。

基本方針

1

地域の基幹病院として救急医療から患者様の社会参加まで、良質な医療を提供します。

2

先進的な医療を提供するために、職員一人一人が、日々努力研鑽します。

3

患者様の安全と権利を尊重し、利用サービスの向上を図ります。

4

安定的かつ恒常的に良質な医療を提供するために、健全で公正な病院経営を行います。

<看護部理念>

やさしい看護の実践

<看護部長のことば>

看護部長 曾根 康義



当院は地域の精神科医療における中核的役割を担っています。救急医療をはじめとして幅広い精神疾患の治療、健康障害の予防や保健活動など、利用者の方が安心して生活が送れるよう、日々研鑽を重ねています。

私たち医療職は、病院の理念に基づき、精神科医療を必要とする方が、自分らしく健康で幸せな生活「well-being」をおくる支援をしています。そのため専門職としての探究心をもち続け、自分を磨き上げることのできる看護師、自らが学び、仲間と共に語り、他職種との連携を通して、生き生きと働きがいのある職場づくりを目指しています。

日頃の感謝の気持ちを忘れず、患者さまにとって何が大切かを一緒に考え、チームの仲間と共に、やさしい看護を実践して行きましょう。

まずは精神科看護の基本と専門性を学び、一人でも多くの方との看護を、私たちと一緒にこなしてみませんか。皆様のご応募を心からお待ちしております。

01 記念 病院

精神救急算定病棟

「保護室」と聞いて、皆さんはどのような部屋を想像しますか？
暗くて怖いイメージをもっているかもしれませんが、現在では
患者様の人権を尊重し、安心して治療することができるよう環境
を整えています。
ここでは当院の救急治療病棟の紹介をしています。

松山記念病院は愛媛県松山市地区をはじめ、その周辺地域にお
ける精神科救急医療の基幹病院として役割を担っています。病院
内でその機能を担っているのが精神科救急病棟です。

4階病棟および保護室の概要

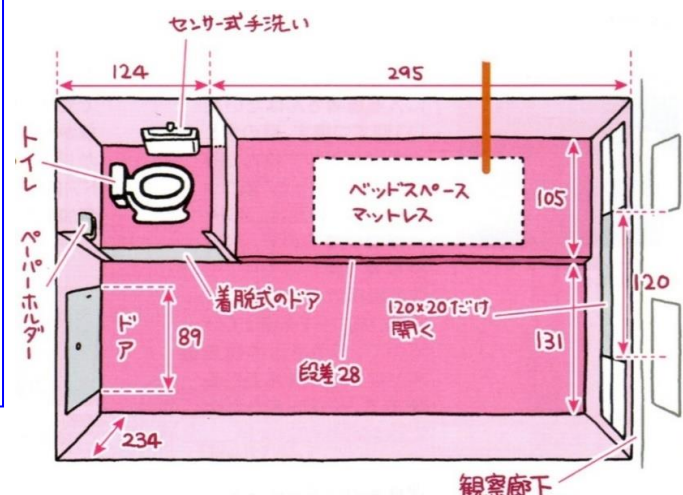
4階病棟精神科救急病棟は定床60床、看護基準は10：1です。

保護室：24室 1床室：18室

半数以上保護室であることが特徴で、病棟面積の約半分を保護室エ
リアが占めています。また、1床室も多く設置しています。
保護室エリアは状態や回復過程によって使い分けています。
ナースステーションに近い4床は自傷、自殺などのリスクの高い患
者さんに利用されており、モニターも設置されています。

4階病棟師長より一言

当院には、精神科救急病棟が2病棟存在しま
す。私たちは、精神科救急の専門性・機能を
発揮し、精神障がい者リハビリテーションの
視点で早期回復・社会復帰を目指し、専門的
な医療・看護を提供しています。社会生活に
おいて生きにくさを感じておられる全ての
人に対し、リカバリーの視点からチーム一丸と
なって、笑顔で退院し社会復帰していただ
けるよう取り組んでいます。とてもやりがい
のある職場ですし、悩み事があっても精神科
ナースが100%フォローします。ぜひ、精神
科のスーパーナースを目指して一緒に働きま
しょう！お待ちしております。



02 精神科 救急病棟



5階病棟について

5階病棟も精神科救急病棟です

5階病棟目標

- ① 患者・家族ともに安心して治療に専念できるよう、多職種との連携を深め最適な治療環境の提供に努める。
- ② 症状・発達段階・家庭環境などを的確に捉え、個別的な関わりに努める。
- ③ 早期の社会復帰を目指し、家族と一緒に取り組む看護を展開していく。

5階病棟および保護室の概要



5階精神科救急治療病棟は、定床60床
(保護室ハード6室・ミドル保護室9床・1床室23室)

ミドル保護室は、認知症の周辺症状がある方や急性期における精
神運動興奮は少なく刺激に弱い患者様など、一時的に隔離をして
治療をする場です。室内にはナースコールも設置されています。
また、前室もありそこで貴重品を含む荷物の管理も可能です。
ミドル保護室の9床中2床は中央配管（酸素・吸引）が整備され
ています。身体管理が必要な患者さんも使用する事ができます。

5階病棟師長より一言

『看護の本質は精神科にある。』こんな事を考えながら毎
日患者様に向き合っています。精神科に就職すると、身体的
なことが分からなくなるのではないかと不安に思われるか
もしれませんが、決してそんなことはありません。身体疾患
が原因で、精神症状が現れることもありますし、精神科の患
者様は、自身で不調を訴えることができない事や、不調を不
調と感ずることすら難しい状況にある場合があります。精神
科では、まず身体に異常がないかを見ることが大切です。

患者様に寄り添いながら、身体と精神のアセスメントを行
う、そして多職種協働で医療提供に繋げる、その最前線で患
者様と向き合う、それが精神科看護です。

『心も体も看れる看護師』を目指しませんか？皆様と一緒
に看護できる日が来ることを楽しみにしております。

02 精神科 救急病棟



■ 1年目看護師 年間研修プログラム

新人看護師・中途採用の看護師に対して1年間を通して、看護師としての知識・技術を習得するための研修を行っています。

精神科看護はもちろんのこと、身体管理も行っていることができる看護師の育成を目指しています。

院内外での研修と病棟内での教育・実地指導者の指導により、確実な支えのもと、時間をかけて学びを深めることができます。

復職支援サービスもあります。
1日間のインターンシップもお受けしています。

e-ラーニングを導入

看護部では、e-ラーニングシステムと契約しています。
年間を通じて、看護技術の基本から精神科専門の研修まで、自身のペースで継続研修ができます。

4月

● 看護部の概要



- 各勤務のルーチン作業を覚える
- 他部署との連携ができる
- 薬の準備・与薬ができる

- 職場環境に慣れる
- 報告・連絡・相談ができる

5月

● 看護技術

- 採血、点滴、筋肉注射などの看護技術を身につける
- カルテの構成、記録の書き方が分かる

6月

● 7月 院外研修 (看護協会)

● 救急蘇生法 院外研修 (看護協会)



8月

9月

● 行動制限 院外研修 (看護協会・日精看)



- 受け持ち患者さんの看護計画を立案し、実施できる
- 入院、退院の手続きの理解ができ、実施できる

新人が1年目から成長できる理由

新人チェックシートに沿って項目別にもれなく指導を受けることができる。新人の質問や疑問に対して、その都度個別での指導が受けられる。実地指導者に時間をかけて指導してもらえるため、焦らず技術の習得ができる。
興味のある研修会に参加でき、学びを深めることができる。
病棟ローテーション研修では、所属病棟以外の経験ができ、自宅でオンデマンド学習も可能。
また、2年目のスタッフに向けたフォローアップ研修も充実しており、安心して業務に取り組める体制を整えている。

10月

● 褥瘡管理



11月

● 死の兆候から看取り、 家族対応

03新人
教育

<新人看護師の一日>

8:30～ 勤務スタート
↓
9:00～ 検温・観察・ケア
↓
12:45～13:45 ランチ・休憩
↓
13:45～ カンファレンス・ケア
↓
17:00 勤務終了
↓
17:30 帰宅
↓
19:00～ サークル活動(テニス)
↓
23:30頃 就寝

■ 研修会

当院では多くの研修会があり、興味のあるものに参加し、知識と技術の習得ができます。
救急医療の技術を学ぶ心肺蘇生を広める会
他病院からのDr、Nsが参加し、事例検討を行う木曜会
CVPPP、SSTなど、他にも様々な研修会を開催しています。

救急蘇生

当院ではICLSインストラクターが中心となり自己啓発のための学習会「救急蘇生を広める会」を立ち上げています。BLS・AED・気道管理・モニター管理などの内容を年間計画を立て、急変時に対応できる人材を育成するために活動しています。こころの日の啓蒙活動、学校や他院への講習など院外活動にも力を入れています。

* CVPPP

CVPPP（シーぶいとりびるぴー）とは
Comprehensive（包括的に）
Violence（暴力を）Prevention（予防）
and Protection（防止する）
Programme（プログラム）

CVPPPは単に身体的介入技術としてのものではなく、攻撃的な患者にケアとして如何に適切に関わるかという治療的な視点でプログラムを構成されたリスクアセスメントの方法、コミュニケーション技術による興奮状態への介入法、身体的介入技法、心理的サポートです。



* 集団認知行動療法

同じような悩みや症状をもつ人たちが、自分たちの悩みを分かち合い、励ましながら、問題を解決する方法を学んでいます。
また、集団認知行動療法が実践できるスタッフの育成として、院内研修会を看護師対象に実践しています。



心理教育を広める

当事者向けの心理教育「まなびー（教育セッション）」「まいすてっぴ（教育+グループセッション）」の活動を行っています。教育セッションでは病気の仕組みや経過、薬の作用・副作用、地域資源など様々な情報を共有します。当事者自身が自分の強みに気づき、「こんなことにチャレンジしてみたい」「こんな仕事をしてみたい」「一人暮らしをしてみたい」など主体性をもてるように多職種が連携して取り組んでいます。



銀座コーチングスクール認定プロコーチ・認定講師が主体となり、自己のコミュニケーションパターンを振り返りながら、治療的コミュニケーションのスキルをコーチングの視点から専門的に学んでいます。コーチングを学ぶことで、相手から強みを引き出し目標達成するための考え方や、公私共に人間関係を円滑にするためのコミュニケーションを学ぶ事ができます。

04 自己研鑽



* 木曜会



平成6年に発足し、20年以上続いている歴史ある事例検討会です。月1回第1木曜日に開催されているのが名前の由来です。他病院からの参加者が多いため、他の病院の看護の実際や異なる視点から見た色々な考え方に触れる機会になります。毎回、活発に意見を出し合い学びを深めています。

04 自己研鑽

* ソーシャルスキルズトレーニング

SST（Social skills training）
社会生活技能訓練とよびます。

リハビリテーション技法のひとつで、障害をもった人々が、必要な生活上の技能をより効果的に学習できるように認知行動療法の理論に基づいて訓練します。自分の言いたいことや考えていることを相手に上手く伝え、より良い生活ができるようになり、お互いが気持ちよくコミュニケーションがとれるようになり、それにより自信を回復していくことを目指します。



* アルコールリハビリテーションプログラム (ARP)



ARP（Alcohol Rehabilitation Program）
断酒教育として、アルコールリハビリテーションプログラムを実施しています。
アルコール依存症の正しい知識を身につけ、当事者が本来持っている能力・自分らしさを引き出すための場になりたいと考え取り組んでいます。

* ふまねっと運動

「ふまねっと運動」とは、50cm2の大きさのマス目（ヨコ3マス・タテ8マス）の網を床に敷き、その網目を踏まないようにして、指定されたステップを踏んでいく運動プログラムです。認知機能と運動機能への効果が指摘されており、松山記念病院では、ふまねっとインストラクター3級資格18名、サポーター養成資格を32名取得しています。これは県内でははじめての資格者です。
現在、その資格者が、ふまねっと運動活動として、地域の方を対象に「介護予防プログラム」として活動しています。



■一般社団法人 日本精神科看護協会

（日精看）

日精看とは、精神科看護に携わる看護師が組織する職能団体で、全国では約4万人の会員がいます。全国47都道府県に各県支部があり、愛媛県支部は約1000人の会員で組織しています。

教会の主な活動は、「通常総会・日本精神科看護学会の開催」「専門学会の開催」「研修会の開催」「精神科認定看護師制度」「精神保健福祉活動・社会貢献」などがあり、各支部が協会の活動方針に沿って、年間計画を立て活動（企画運営）をしています。こころの健康出前講座は、当支部の精神科認定看護師が地域に出向いていき、地域住民の「こころの健康」に対する理解を深め、個人や周囲の人の健康の増進を図ること、また、精神疾患の正しい知識や関わり方を知る事で、精神障害者への偏見を解消する目的で講演を行っています。

また、全国の精神科認定看護師の数は、902名です。愛媛県支部には18名おり、うち当院には6名の精神科認定看護師が活躍しています。

■公益社団法人 日本看護協会

日本看護協会では、「人々の健康な生活の実現に貢献する」ために「看護の質の向上」、「看護職が働き続けられる環境づくり」、「看護領域の開発・展開」を使命としています。

そして、「看護職の労働環境及び福祉の向上による国民の健康及び福祉の増進に関する事業」を位置付け、困難な課題に取り組んでいます。

主な活動として、愛媛の看護職が安心して働き続けられることで県民の皆様へ安全で安心な医療看護サービスの提供につながる事業を推進しています。

松山記念病院楓会

看護師・准看護師各会員の人格を尊重し、看護師としての素質および技術の向上に努め、会員相互の親睦を図ることを目的としています。

■看護連盟

看護連盟は、日本看護協会の看護政策実現のために活動を行う協会の集まりの組織です。全国47都道府県に約20万人の会員で構成され、愛媛県看護連盟は約5400名（H29年度）の会員で組織しています。

看護連盟の主な活動は、看護協会が提供する国民の健康を守り、安心と安全の看護を提供することを目標に「看護職の資質の向上」「看護職の労働環境づくり」といった看護政策実現のために、看護職の代表を国政の場に送り、看護協会と看護連盟が一体となって組織的な支援を行うことを使命としている職能団体です。今まで、多くの先輩方がより良い看護を提供するために、活躍してくださいました。現在も看護政策実現のために、看護職の代表4名（衆・参議院員）の仲間が国政の場で活躍しています。

05 職能 団体

精神科認定看護師



医療現場を支える看護のエキスパート！それが認定看護師です。

精神科認定看護師とは、精神科認定看護師教育課程を修了し、精神科の看護領域において優れた看護能力、知識を有すると認められた者をいい、以下の役割を果たします。

- 1.すぐれた看護実践能力を用いて、質の高い精神科看護を実践すること。
- 2.精神科看護に関する相談に応じること。
- 3.精神科看護に関する指導を行うこと。
- 4.精神科看護に関する知識の発展に貢献すること。

当院には科精神科認定看護師が在籍し、様々な分野で活躍されています。

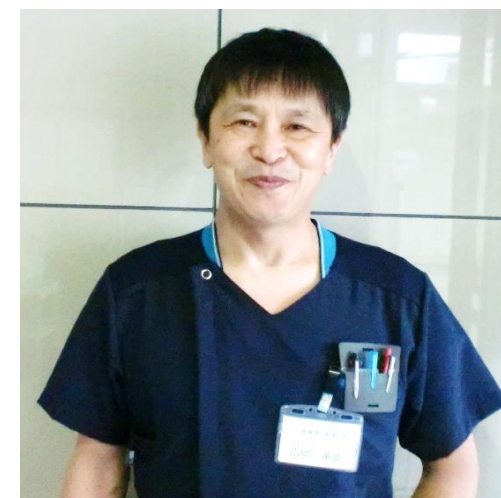
06 認定 看護師



吉野 百合 事務長



大西 宏 医事課長



山岡 英雄 看護師長



白石 賢吾 地域連携室係長

日本看護協会 感染管理認定看護師



林智子
感染管理室 副室長

(ICT担当) 感染制御チーム (Infection Control Team)
令和3年4月から感染管理・健康管理室が設置され、専任として感染制御医師1名、産業医1名、専従として感染管理認定看護師2名が配属され

平成26年 日本看護協会の感染管理認定看護師の認定を取得しました。
院内の感染制御チーム (ICT) のメンバーで協力し、現場での感染教育や早期対応等の活動をしています。

精神科領域は、長期入院、患者様の高齢化および身体合併症の増加、自己衛生管理の困難さ、閉鎖的な環境などの特性により、ひとたび感染症が発生すると速やかに感染が広がる場合があります。そのため、感染対策は大変重要であり、松山記念病院では組織全体で取り組んでいます。

当院には長期研修制度があり、認定看護師も目指せます。
私は平成23年に日本看護協会の感染管理認定看護師の認定を取得しました。

感染管理認定看護師は、自施設におけるすべての人を感染から守るために活動することが求められています。私の主な業務は、多職種で構成された感染制御チーム (ICT) と一緒に、感染症発症時の対応や、研修の開催、ラウンドによる感染対策の改善、針刺し事象の対応やワクチン接種など職業関連感染の防止、感染症を早期に発見するためのサーベイランス、マニュアルの改定などです。当院に就職された後、感染関連で疑問や相談がありましたら、いつでも気軽にご連絡下さい。みなさんと一緒に働けることを楽しみにしています。

06 認定 看護師



山本由紀
感染管理室 看護師



給与形態

勤務時間 日勤 08:30~17:00
準夜勤 16:30~01:00
深夜勤 00:30~09:00

配属先により早出・遅出勤務有り
3交代制
完全週休2日制
賞与 年2回 (夏期・年末) 令和4年度実績 4.25か月

新卒看護職員の賃金表

基本給	199,020円~
通勤手当	2,200~30,000円
住宅手当	8,000~16,400円
家族手当	1人 7,500円
深夜手当	5,000円
準夜手当	4,600円
休日出勤手当	700円

臨時職員 (夜勤のできる方)
看護師 1,600円/時間

准看護師 1,400円/時間

各種保険制度あります

- ・健康保険
- ・厚生年金保険
- ・雇用保険、労災保険完備

その他

慶弔休暇 (結婚・出産・忌引他) および慶弔見舞金

リフレッシュ休暇及び永年勤続者への特別休暇付与

1年目看護師の記念太郎さん

例: 正規職員 22歳 単身住まい
準夜・深夜勤務 月4回実施
休日勤務 月3回実施

基本給	200,980円
準夜手当	18,400円
深夜手当	20,000円
休日出勤手当	2,100円
住宅手当	8,000円
通勤手当	2,200円から

合計 251,680円

総支給 251,680円

■ 福利厚生

ワークライフバランスの実現に向けて
～安心して子育てと仕事が両立できる～

07 労働 条件

当院では、育児と仕事を両立し、頑張っている職員を支援する制度と環境が整っています。男性育休の実績もあります。

✿ 育児休暇

出産からお子さんが1歳になる間、育児休暇を取得できます。男性看護師で育児休暇を取得された方もいます。

✿ 夜勤業務

お子さんが小学校就学の始期に達するまでの期間は夜勤の免除申請が可能です。日勤業務のみ仕事を行うことができます。育児休暇からの仕事復帰後も就学までは夜勤が免除されるため、子育てに集中することができます。

✿ 院内保育所

併設施設に院内保育所があり、生後56日～満3歳となる当該年度の年度末までのお子さんの入所ができます。お子さんを預けて仕事をするため、安心して仕事に専念できます。

✿ 育児短時間勤務

3歳に満たないお子さんを養育する職員は、短時間勤務(実労働7.5時間→6時間)の申請が可能です。

✿ ママさん看護師のコメント

きっちり産休・育休がとれるため、子育てに対してゆっくり時間を取ることができました。生まれたての赤ちゃんとの長い時間一緒にいることができることは母として大変嬉しいことでした。また、産休・育休が終わっても、病院内に保育所があるため、安心して仕事に復帰ができました。

✿ 病院内で初めて男性育児休暇を取得した看護師のコメント

育児休暇を取得できたことで、妻と共に育児を行うことができました。子供の成長を感じられることは父として大変嬉しい思いがあります。育児休暇が取得できるようになったといっても、勤務状況などで取得できないのが現状である中、半年近くの休暇を頂けた病院の理解に感謝しています。

その他 病院の忘年会

年に1回あり、看護師だけでなく、病院全体での参加となるため、他職種との親睦を深める機会にもなっています。親睦を深めることで、より新人看護師にとって働きやすい環境にもなります。



✿ 院内保育所 (つばさ保育所)

✿ つばさ保育所理念

子どもにとって「生活」そのものが教育です。子どもは「遊び」そのものが教育です。そのことを見つめ、個人の気持ちと発達を考慮しながら「基本的生活習慣の確立」を目標とし、「遊び込める環境づくり」と「成長を助ける大人の関わり」を追及していきます。

✿ 対象年齢 生後8週間～3歳になる年度末まで

✿ 保育日 月曜日～金曜日

✿ 保育時間 8:00～17:15



保育所インタビュー

✿ つばさ保育所の強み・長所とは何ですか？ ✿

院内保育であるため、子ども達の体調不良などにも保護者がすぐに対応しやすい環境です。看護課との協力体制も整っています。また、0才児をもつ保護者には、勤務時間の中で昼食と15時に30分ずつ授乳の時間を設けています。離乳食を食べさせたり、授乳をしたりと、まだ幼いお子さんとの時間を大切にできるようにしています。



✿ 精神科病院が隣接している事をどう思いますか？

精神科の病院だという特別な意識は持っていません。病棟を慰問し、子ども達のお遊戯を見てもらったり、患者様と触れ合ったりする中で、涙を流して喜んで下さる姿などを目にとると、私達保育士も嬉しく思います。また、文化祭での発表会では、患者様からの温かい声援を頂き、子ども達の自信にも繋がっています。

✿ どんなところに気を付けて子どもたちと接していますか？

保護者の方が安心して働けるよう、子ども達の安全を第一に考え、保育士の人数も児童福祉法に基づいて配置しています。また、家庭的な雰囲気大切に1:1の関わりを心掛けて子ども達と接しています。保護者との連絡を密にし、その日の様子など細かく伝えることで、より安心して頂き、園と家庭が協力し合って楽しく子育てできるようにしています。

■ 地域連携

当院の理念の中にもあるように、地域の方との連携、親睦を深めることは精神科病院を運営する上で大変重要な事柄です。精神科への偏見が未だに残るこの世の中で、精神疾患・精神科病院について少しでも理解していただくために、地域の方と触れ合える場所を作りたい。そのような思いから文化祭や盆踊り大会などを毎年開催しています。

08 地域 連携

* ふれあい祭り *

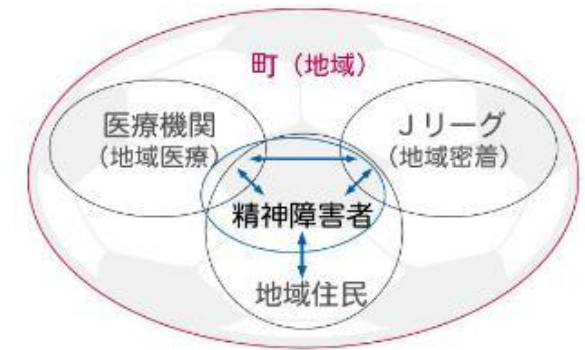
平成10年から、地域住民の方々、地域家族会、関連機関等との交流を目的に「ふれあい祭り」を開催しています。人形劇、健康相談や関連団体等のバザー交流を通して、精神障害への理解を広めています。水軍太鼓やフラダンス、近隣の小学校の金管バンドの生演奏など、多くの出し物もあり、毎年楽しみにしているという声を聞かせていただいています。



* フットサル

精神障害者スポーツクラブ「オレンジスピリッツ」を設立し、事務局を当院に置き、平成20年から障害を持つ方のリハビリを兼ねて、支援者も一緒にフットサルを始めました。地元のJリーグチームである愛媛FCにも協力していただき、元選手のスタッフに指導してもらっています。平成21年から毎年全国大会にも出場しています。地域交流やコミュニケーション不足、運動不足の解消、患者様の社会復帰のためにスポーツは有効な手段と考え、多職種で取り組んでおります。

08 地域 連携



* 地域活動支援センター ステップ

地域で暮らす主に精神に障害をもたれる方とご家族が、安心して自分らしく暮らしていけるように、ともに考え支援しています。また、障害者スポーツや地域交流などを通して、ご本人らしい自立と社会参加をお手伝いし、「生きがいづくり」としての当事者活動のサポートをします。生活支援としては、日常的な生活の相談をしたり、支援を受けたりすることができます。プログラム活動としては、喫茶活動をはじめ、昼食会、スポーツ、カラオケ、SST、ピア活動などを行っています。喫茶「コミュニティスペース ぴあ」では、活動を通してコミュニケーションを図り、仲間同士（ピア）の関係を築きながら自信をつけていくことを目指しています。



精神看護を目指す皆様へ

① 出身校（看護学校・大学） ② 当院を選んだ理由
③ 今、頑張っていること・これからしたい看護など ④ 後輩に向けて一言

① 聖カタリナ学園高等学校

② 精神科看護に興味があったからです。また、実習で患者さんと関わりを持って改めて基本的ケアだけでなく、心のケアの大切さを実感し、学びを深めたいと思ったからです。

③ 行動制限や適用される法律について勉強しています。

④ 現場に出て、学生の時とは違う環境下で戸惑うことも多いと思いますが、先輩たちが優しく指導してくれます。一緒に頑張りましょう。

① 河原医療大学校

② 元々、精神看護に興味があり、学習を深めたいと思っていました。実習で、実際に患者さんの対応をする看護師を見て、より看護の力を活かせると感じ、志望しました。

③ 精神科薬の作用・副作用について、覚えられるように勉強しています。また、患者さんの対応で悩む事も多いので、先輩看護師の言葉かけや、実際の対応を見て、自分の力になるよう相談したり、その患者さんに合った看護を目指して努力しています。

④ まだ新人なのですが、実習では学べない事をたくさん学んでいます。患者さんの笑顔をみると、看護師になって良かったと思います。勉強、実習と大変な日々だと思いますが、身体に気を付けて頑張ってください。

① 松山看護専門学校

② 在学中、精神科看護について学び、精神疾患を患う人へのアプローチの仕方や、どう関われば回復に向かうのかと興味を持ち、精神科を志望しました。当院を選んだ理由は、実習に来た際、患者さんへの接し方が優しく、自分もそんな対応ができるようになりたいと思ったからです。

③ 精神科薬について、薬効や副作用を頑張って覚えるように勉強しています。
これからしたい看護は、患者さんを第一に考えた看護をしていきたいと思っています。

④ 看護師になる皆さん、「絶対に看護師になるぞ」という気持ちがあれば、大体の事は乗り越えられます。不屈の精神で頑張ってください！

① 松山看護専門学校

② 実習で、もっとこの病院で精神看護について学んでみたいと思ったからです。
短い実習期間では、自分の中で不完全燃焼で、実習最終日には「働きたい！」と決めていました。

③ 患者さんが、患者さんらしい入院生活や退院後の生活を送るために、患者さんの家族や他職種のスタッフと積極的に関わりをもつように心がけています。家族看護について、もっと深めていきたいと思っています。

④ 看護師として、一人の大人としてコミュニケーションはとても大事です。いろんな場面で、意識して自己開示をすることでスタッフ間、患者さんともうまくやっていけるのでは？と、私も常に意識しています。

① 呉医療センター附属 呉看護学校

② 以前、他の精神科病院を仕事をしていて、精神科看護を深めたいと思ったからです。愛媛の精神科病院＝松山記念病院。

③ 認知症患者様の関わり方について、まだまだ難しく、先輩方の対応をみながら勉強させてもらっています。

④ 会社勤めをして、看護学校に入り、看護師になりました。営利抜きで「人の役に立ちたい」とシンプルに思い仕事ができるのが看護師の仕事だと思います。信念を持って、頑張ってください。

① 今治看護専門学校

② 一人一人の患者さんに寄り添い、向き合い、個別性を重視した看護ができる。精神看護を専門にできるから。

③ 精神科薬の種類、効果、副作用などを勉強しています。

④ 何事も努力あるのみ！

① 県立医療技術大学

② 松山記念病院での実習がとても印象的で、私も先輩みたいな優しくて明るい看護師になりたいと思ったからです。

③ 患者さんがいかに安心できるのか対応を調べたり、先輩に聞いたりしています。

④ 学ぶことが多く人生にも役立つので、ぜひ一緒に働きましょう。

① 松山赤十字看護専門学校

② 当院で実習させていただいた際、1人1人の患者さんとじっくりコミュニケーションを取り、向き合うことができる点に魅力を感じ、精神看護に興味を持ったからです。

③ 患者さんが退院するために現在問題となっている点や不足している点は何か、看護としてどのような介入ができるのか患者さんと向き合い、早期退院や納得のいく形になるように関わっていけるように頑張っています。

④ とてもやりがいのある職業です。一緒に頑張りましょう。

① 聖カタリナ高等学校

② 実習で雰囲気良く明るい場所であり、患者さんに関わることがすごく楽しかったです。心のケアが大事な分野だと感じ、自分の理想とする看護ができる場所だと感じました。

③ 自分の行ったことが全て患者さんや家族に影響を与えることを頭におき、日々の業務を一つ一つ丁寧にやること。

④ 先輩方は優しく親切に指導してくださるので安心してスキルアップできます。残業がほとんどないのでプライベートも充実させることができます。

① 松山赤十字看護専門学校

② 学生時代の講義や実習を通して、身体疾患だけでなく、患者様の心に寄り添うことのできる看護師になりたいと思ったからです。

③ 行動制限を必要とされる患者様が多いので、隔離や拘束だけでなく、法律についても知識を深めていけるよう勉強しています。患者様の立場にたって不安を和らいでいけるような看護を目指しています。

④ 厳しいことも多くありますが、充実感とやりがいはもちろん、自分自身の成長を実感できます。看護師を目指してよかったと思う瞬間もたくさんあるので、どんな時も前向きに頑張ってください。

① 松山看護専門学校

② 実習に来た際、看護師の対応がよく、記念病院で働きたいと思ったからです。また、スタッフ同士の雰囲気も良かったからです。

③ 患者さんが一人でも多く地域で安心して暮らせるよう病棟看護師として、しっかりサポートできる看護をしたいです。

④ 看護師の仕事は大変ですが、とてもやりがいのある仕事です。また、記念病院のスタッフは優しく、丁寧に指導してくれます。一緒に楽しく仕事しましょう。

① 四国大学

② 精神科特有の知識や内科的知識も学ぶことができるのが魅力的でした。また、ホームページに先輩看護師たちが仕事とプライベートも充実して送れる職場環境だと書いており興味を持ったからです。

③ 行動制限について勉強しています。

④ 精神科では患者さん1人1人とコミュニケーションをゆっくりとることができ、患者さんの今の悩みや退院に向けて一緒に考え行動していくことができ、日々学ぶことが多くあります。大変なこともあります、その分患者さんとの関わりの中で楽しいことや嬉しいことも多くあります。また、残業も少ないので、プライベートの時間も十分に確保できるのも魅力的です。

① 松山看護専門学校

② 臨地実習を通して精神科看護に興味を持ちました。実習中、スタッフの方が親身に対応してくれた事も、理由のひとつです。

③ 薬物治療や、行動制限についての知識が必要なため、勉強中です。

④ 精神科看護もやりがいがあります。是非、精神科で働いてみて下さい。

当院の採用の試験

書類選考・筆記試験・面接試験があります。詳しくはホームページをご覧ください。

松山記念病院のサークル

バレーボール・テニス・野球・ゴルフ
ウォーキング・ボウリング・手話・ツーリング
釣り・バトミントン・ランニング
などなど



松山記念病院 8つの魅力

松山記念病院には、看護師が安心して働くための **8つの魅力** があります。

記念病院

単科の精神科であり、許可病床数は693床です。
看護職員は260名働いています。若い年代の職員が多く、新人看護師も働きやすい環境で

新人教育

院内外の研修と病棟での実地指導者の指導により、精神・内科の知識と技術を習得できます。また新人・実地指導者のコミュニケーションの場があり、親睦を深め、新人看護師がより働きやすい環境作りを目指します。

労働条件

ワークライフバランスの実現に向けて、保育所の完備や育児・介護休暇の取得など、お子さんのいる看護師も働きやすい職場環境を整えています。

職能団体

日本精神科看護協会・日本看護協会（松山記念病院楓会）・看護連盟の3つを職能団体への参画を推進しています。

認定看護師

看護協会の医療管理の認定看護師が2名在籍しています。また、日本精神看護協会の看護精神科認定看護師が6名在籍しています。

精神科 救急病棟

精神科救急病棟を2棟有し運営しています。
地域の精神科救急医療に参画しています。

自己研鑽

多くの研修会や勉強会を開催しており、様々な分野の学びを深め、実践することができます。救急蘇生を広める会や心理教育を広める会などがあります。

地域連携

毎年、ふれあい祭りや夏祭りなどを開催しています。催し物を通して、地域住民の方との親睦を図り、地域との強い連携を目指しています。